

# ナガメのしっぽ



タイトル	拍子を握る
内容	東京から奈良にUターンした女の子が、地元の友達にどう言おうかを悩んでいる。東京での暮らしに疲れちゃって、なんていうと恥ずかしいかな。など、思いつかずむしゃくしゃしている。もう会えなくなった人のこと、今しか会えない人、色んな人のことを想いながら、自分がこれから長く生きていくことになる奈良のことを考えている。そして時は変わり鎌倉時代末期、静御前が義経のことを想い舞っている。義経とは、女人禁制の山であったため、吉野の山のより深くでお別れになってしまった。その後静御前は義経の消息を知らない。まだまだ2人でいたかったと、最期の吉野での時間を思い起こす。もう会えなくなった人のことを思っている。会えなくなる前の楽しかった頃に戻りたいと嘆く静御前だが、それでも無情に時は過ぎてゆく。現代の会いたい人にどう会えばいいかわからない女の子と、会いたい人に会えない静御前の物語が重なっていく。
公演場所	奈良市役所南庭
公演日時	11月23日(土・祝) 11:40～ (＊上演時間:約40分)
団体プロフィール	村井萌による、日常的に蓄積されていく擦り傷や抱えた矛盾をふんわり描いた作品を上演する団体です